



平成27年度に京都府教育委員会が府民の皆さんからお預かりした予算

総額 1,898億1,900万円

詳しい予算の使い道については、中面をご覧ください

No.130
平成27年4月

発行：京都府教育委員会 編集：京都府教育庁管理部総務企画課 電話：075-414-5710 URL：http://www.kyoto-be.ne.jp

平成27年度当初予算 総額 1,898億1,900万円

平成27年度当初予算や「京都府教育振興プラン」の詳しい内容、教育に関する取組などは、京都府教育委員会のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

◆ 充実した高校生活を送るために

府立高校生の夢に答える

- 放課後に学習のつまずきの学び直しを行えるよう府立高校「セカンドラーニング教室」を設置します。(新規)
- 府立高校生がボランティア活動や地域と連携した取組を積極的に進めるようにします。
- 府立高校生が生産・加工・販売を実際に体験するための「高校生カンパニー」を設立します。
- 府北部の府立高校で希望者が進学予備校のコンテンツを活用した学習を行えるようにします。
- 歴史と伝統のある京都らしい高校として鴨沂高校校舎を新しく造ります。

伝統文化の学習

- 京都にゆかりの深い伝統文化を府立高校で学習します。
茶道:全47校で実施
華道:20校程度で実施
和歌等の古典:20校程度で実施



高校生の海外留学を支援

- 2～6ヶ月の中間期間留学ができる府立高校海外サテライト校の設置に向け、海外3か国【アメリカ・カナダ・オーストラリア】(予定)で、先行留学を行います。(新規)
- 英国エディンバラ市等での語学研修や、英語圏への短期留学に必要な費用の一部を補助します。(詳細右)

海外に留学したい高校生集まれ! ～府立高校生グローバルチャレンジ500事業～

エディンバラ語学研修

京都府と友好提携を結んでいる英国エディンバラ市にある「エディンバラカレッジ」でしっかり英語を学ぼう。
◆ 研修期間 平成27年7月25日(土)～8月18日(火) (予定)
◆ 募集人数 30名 ◆ 募集時期 平成27年4月27日(月)～5月8日(金)

オーストラリア語学研修

オーストラリア・アデレード市の公立高校で英語を学び、現地の授業に参加しよう。
◆ 研修期間 平成27年8月1日(土)～8月17日(月) (予定)
◆ 募集人数 30名 ◆ 募集時期 平成27年4月27日(月)～5月8日(金)

海外短期留学チャレンジ

語学学習に加えて、海外でスポーツやボランティア活動などに取り組んで、自分の興味関心をさらに深めよう。
◆ 支援の対象となる留学
● 平成27年4月～平成28年1月の間で1ヶ月程度の留学
● 英語を公用語とする国や地域で週15時間以上の語学研修を2週以上実施
◆ 募集人数 45名 ◆ 募集時期 平成27年5月18日(月)～6月5日(金)

申込方法 在籍する府立高校
などのお問い合わせ または 京都府教育庁高校教育課 振興担当
電話: 075-414-5849・5815

◆ 子どもが安心して安全な環境で学ぶために

いじめ防止等の対策

- <未然防止>
● 法や実生活でのルールについて、子ども自身が考え、理解し、行動につなげる力を育成するため、京都府独自のカリキュラムを構築するとともに実践事例集を作成します。
- <早期発見・相談体制の整備>
● 学校にスクールカウンセラーを配置するとともに、24時間体制の相談窓口(電話・メール)を設けます。
- ネットいじめ対策のため、学校の非公式なサイトを常時監視します。
- <早期解決・重大事案への対応>
● いじめにより大きな課題が生じている学校に、教員を緊急配置します。
- 京都府教育委員会に設置する附属機関により、重大ないじめ事案に関して調査を行います。

少年非行防止対策

- PTAと連携し、正しいネット活用の知識やルールの普及についての資料を作成し、保護者への啓発を行います。
- 小学校段階での問題行動を未然に防止するため、「まなび・生活アドバイザー」を配置します。

府立学校の施設整備

- 計画的に進めてきた耐震化について、今年度は、残り全棟に着手し、平成28年度中に耐震化率100%達成を目指します。



◆ 子どもの学力を充実させるために



発達の段階と学力に応じた学習支援

- 小学4年生までの基礎的な学習内容の定着を図るために小学5年生を対象に補充学習を行います。(新規)
- 学習のつまずきを解消するために中学1年生の振り返り集中学習を行います。
- 質の高い学力を身につけるため、長期休業期間や土日等を中心に中学2年生学力アップ集中講座を行います。

英語教育の充実への対応

- 大学をはじめとする外部専門機関と連携し、英語教育の中心となる教員(小・中・高)の指導力向上を図ります。(新規)
- 英語による実践的コミュニケーション能力を向上させるため、全ての府立高校に英語指導助手(AET)を配置します。

● 英語教育は今後、小学校での教科化や中学校では英語で授業を行う等、改革が進みます。
こうした改革に積極的に対応していきます。

子どもを支援する体制の構築

- 学校が子どもの状況に応じて、教育的・福祉的観点から支援策を実施できるよう、体制整備として社会福祉士等の専門家を派遣します。
- 子どもの生活・学習習慣を確立するため「まなび・生活アドバイザー」を配置します。



▶ 丹後歴史文化博物館(仮称)計画

- 丹後郷土資料館が丹後地域の歴史・文化を発信する拠点施設として、全面改築するための基本計画を策定します。(新規)



史跡丹後国分寺跡から天橋立を望む

◆ 充実した特別支援教育のために

- 全ての府立特別支援学校が参加し、生徒が作品の販売やマッサージ実演等を行う「ふれあい心のステーション」を開催し、共生社会の実現に向けた府民との交流や理解啓発を推進します。
- 「京都府スーパーサポートセンター」を拠点に、医師等による「府専門家チーム」を活用した教育相談・支援、専門研修や府民公開講座等を実施し、特別支援教育を総合的に推進します。
- 医療・福祉機関との一層の連携を図るため、舞鶴支援学校北吸分校を移転し、行永分校との統合整備を進めます。(平成28年度開校予定)(新規)
- 府立高校で、聴覚に障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を試行します。(新規)



▶ 競技スポーツの振興

- 全国高等学校総合体育大会の開催(2015年近畿各府県共催)「2015 君が創る 近畿総体」全30競技のうち、水泳、ホッケー、バドミントン、レスリング、バスケットボール、カヌーの6競技を京都で開催します。
- 2020年の東京オリンピックを目指すジュニア層選手を「未来のメダリスト候補選手」として認定・育成します。(新規)
- 京都の競技力を向上させるため、
・社会人選手の活動経費を助成
・女性アスリートへのサポート体制の充実
・専門的な指導者の派遣
を行います。(新規)



▶ 文化財建造物の保存修理

- 国からの補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財の所有者から委託を受けて、府が工事を行います。



知恩院で行われた現場公開の様子

平成26年度文部科学大臣優秀教職員表彰

受賞者

福知山市立修善小学校	事務職員	大島 得士	国語科の教諭として、生徒の論理的な思考力の育成や日本語を正しく活用した表現能力の育成等に取り組んだ。
向日市立勝山中学校	教諭	今井 孝弘	
城陽市立西城陽中学校	教諭	小嶋 恵美	
宇治市立黄檗中学校	教諭	高間 恵美子	
南丹市立八木中学校	教諭	黒田 毅	また、教科指導の中心として研修会等でもリーダーシップを発揮する等、教員の資質向上にも大きく貢献している。
綾部市立東綾中学校	教諭	小寺 安子	
宮津市立宮津中学校	教諭	岡田 隆幸	
府立鴨沂高等学校	教諭	足立 有美	
府立北桑田高等学校	教諭	田中 良泰	
府立南陽高等学校	教諭	荒田 和子	府立南陽高校 荒田 和子 教諭
府立園部高等学校	教諭	仲 幸恵	
府立福知山高等学校	教諭	格畑 直子	



教育委員の活動

畑 教育委員長にインタビューしました。

- Q 教育委員はどのような活動をしていますか。
A 定例の教育委員会を毎月1回、臨時の教育委員会を必要に応じて開催し、様々な教育内容等について審議を行っています。その他、府内の学校を訪問し、授業を見学したり、児童生徒や教職員だけでなく保護者や地域の方と意見交換をしたりすることもあります。
- Q 4月に開校した清明高校は、どのような印象でしたか。
A とても明るくユニークな校舎に驚きました。ロビーや階段周りが大きく、多目的な空間として使用できるように工夫されています。電子黒板等のICT設備が充実していたり、授業目的に応じた使い方ができる各教室、そして色彩にも工夫があり、この学校で生徒一人ひとりが学びの機会をしっかりとつかんでほしいと願っています。
- Q 今年度の活動で、特に取り組んでいきたいことを教えてください。
A 子どもの貧困対策の推進やグローバル人材の育成等、今日的な課題が山積みです。そのような中、総合教育会議の場で知事と意思疎通を深め、京都府らしい大綱を結んでいきたいと考えています。



教員紹介(スペシャリスト採用)



府立網野高校
正田 絢子 教諭(保健体育科)

府立網野高校レスリング部の出身で、日本選手権や世界選手権優勝等、輝かしい実績をあげ、平成21年度にスペシャリスト教員として採用されました。自身の練習も兼ねて生徒とともに活動することで競技力を向上させ、全国大会に数多くの選手を輩出してきました。現在は、地元開催となる今夏の全国高校総体での上位入賞を目指し、日々、熱の入った指導を続けています。

府立網野高校レスリング部員を指導する様子

シリーズ
文化財

平成26年度京都府指定文化財

こんごうしんいん みやづ し もくぞう じぞう ぼ さつりゅうぞう く
金剛心院 (宮津市) 木造地蔵菩薩立像 1軀

ひえいざん よかわかいしん だに ち けんぼう
比叡山横川戒心谷知見坊の地蔵菩薩像は、平安時代の恵心僧都源信(942-1017)の本尊として広く信仰を集めました。鎌倉時代を中心にその姿、納入品などを踏襲した仏像が数多く造られたことで知られています。宮津市金剛心院の本像は、戒心谷像の模刻像と姿・寸法・衣文まで一致しています。

さらに丹後郷土資料館・東京文化財研究所のX線透過撮影によって刀・笛・貨幣など多彩な納入品が確認されました。こうした納入品は戒心谷像を踏襲したものです。戒心谷像を姿、納入品ともに正確に模したと考えられ、仏像の模刻や多彩な納入品を考える上で大変貴重な像です。



X線透過撮影
(東京文化財研究所提供)

木造地蔵菩薩立像

山城郷土資料館

◆企画展『山城の中世城館を掘る』

期間：4月25日(土)から6月28日(日)まで

詳しくは、HPをご覧くださいか、山城郷土資料館までお問い合わせください。

電話 0774-86-5199

山城郷土資料館

検索

●中世城館は平安時代後期以降に造られた城郭や居館などの防衛機能を備えた施設です。源平の合戦、南北朝の争乱、応仁・文明の乱から戦国時代を経て、天下人の時代まで全国に無数に造られています。旧山城国の城館には、平地城館や城郭化する寺院が多いこと、また、本能寺の変や、山崎の合戦など歴史上有名な戦いの舞台となった城館が多いことなどの特徴があります。

今回の展示では、京都府教育委員会が平成21年度から進めていた中世城館跡の調査結果を中心に紹介します。

長岡京市勝龍寺城跡
虎口 石垣



シリーズ
人権

心をつなぐ「ありがとう」

バスを降りる時、運転手さんに「ありがとう」。飲食店で料理が運ばれてきた時に店員さんに「ありがとう」。ありふれた日常の光景ですが、なぜか「ほっ」とした気持ちになります。皆さんは、このような場面で「ありがとう」という言葉を聞いたり、使ったりしたことはありますか。

「ありがとう」は、お礼の言葉ですが、相手の心を温めることもできます。心を温めあうことは、お互いを大切に、つながりあうコミュニケーションを深めます。コミュニケーションを通じて、お互いを尊重する心も芽生えます。このことが豊かな人権感覚をはぐくむことにつながるのではないのでしょうか。



平成26年度
人権擁護啓発ポスターコンクール
京都府社会福祉協議会会長賞
京丹後市立大宮南小学校 6年
すずき かの
鈴木 夏乃

京都府立図書館



文化施設が建ち並ぶ京都市岡崎地域、平安神宮の大鳥居のそばにあります。



蔵書は専門書を中心に約120万冊！うち9割は書庫に収められています。

学校の授業に役立つ

◆学校支援セット貸出

環境や文化、防災等のテーマ別にまとめた貸出セットは約190種類。調べ学習のほか、朝読書や教材研究等にも活用できます。

◆来館型調べ学習・図書館見学

府立図書館の資料を使った調べ学習を受け入れています。図書館の利用方法や資料の探し方も学ぶことができます。

生涯学習・調査研究に役立つ

◆京都府図書館総合目録ネットワーク

府立図書館のホームページから、府内の公共図書館等の蔵書を一括検索。お探しの本がどの図書館にあるか、すぐに分かります。

◆連絡協力車

府内全市町村を毎週巡回。府立図書館をはじめ府内の公共図書館等にある資料を、普段お使いの図書館等に無料で取り寄せることができます。

お問い合わせ先

京都府立図書館

電話 075-762-4655

京都府立図書館

検索

京都府高校生等修学支援事業

内容 経済的理由により修学が困難な高校生に対する支援
①高等学校等修学資金・修学支度金の貸付制度
②修学支援特別融資利子補給制度・修学支度金特別融資利子補給制度

対象 高等学校等在学の生徒で、親権者又は未成年後見人が京都府内に住所を有していること。(②特別融資は、その保護者)

手続き 現在高等学校等に在学している生徒は、在学する高等学校等にお問い合わせください。

現在中学校等に在学しており、平成28年度に高等学校等に進学予定の生徒は、平成27年10月頃から予約申請の御案内をしますので、在学している中学校等にお問い合わせください。

※いずれの場合も保護者の所得基準等要件があります。

留意事項 修学金・修学支度金は生徒が将来返還しなければならない資金です。

お問い合わせ先

在籍している高等学校、中学校 又は
京都府教育庁高校教育課 修学支援担当
電話：075-414-5856・5154

ひとりで
悩まないで!

いじめられる、学校に行きにくい等、悩みや不安が一人では抱えきれないほどあふれてくることがあります。

京都府教育委員会は、そのような悩みについて一緒に解決の方向を探っていきたいと考えています。

電話教育相談
(24時間受付)

ふれあい・
すこやかテレフォン
075-612-3268
または 3301
0773-43-0390

メール教育相談

◆「メール教育相談 京都」で検索してください。
◆携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

巡回教育相談

乙訓(向日市)・山城(京田辺市)・南丹(南丹市)・丹後(宮津市)の各教育局、アグリセンター大宮(京丹後市)で、臨床心理士等が直接会ってお話をうかがいます。

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

ネットいじめ
通報サイト

ネット上でいじめを
発見したら通報して
ください。



体罰専用電話

075-612-5013
(毎週水曜日 11:30~18:30)